

奥羽新幹線・羽越新幹線整備推進等に向けた広報・啓発等事業業務
企画提案審査基準

別紙

	評価項目	審査の視点	評価 a	調整 b	配点 a×b
企画内容等	共通	実施方針	5	2	10
	個別業務	促進大会等開催業務	5	2	10
		広報・啓発業務	5	4	20
		【シンポジウム開催】 ○提案するシンポジウムの内容が、機運醸成と理解促進につながるものになると見込まれるか。 ○開催規模、会場、登壇者等が適切であるか。	5	4	20
		【普及・啓発キャラバン】 ○提案するキャラバンの時期・内容が、機運醸成と理解促進につながるものになると見込まれるか。 【グッズ作成】 ○作成するグッズが、費用対効果に優れ、広範に啓発が可能なものか、また米沢トンネル整備への寄附への誘因となる魅力的なものであるか。	5	2	10
実績	過去の実績について	○過去3年以内において、本業務と類似の業務を履行した実績があるなど、これまでの実績面において本業務を受託するにふさわしい事業者と認められるか。	5	2	10
経費	経費の優位性について	○事業の遂行に支障のない妥当な経費見積もりとなっているか。 ○提案内容に比して、経費見積もりが経済的であるか。	5	2	10
業務体制	業務の実施体制について	○事業の遂行にあたり、必要かつ十分な人員体制であるか。 ○事業計画に無理がなく、妥当なスケジュールであるか。	5	2	10
総 計					100

※配点について

項目ごとの5段階評価(評価a)に、評価の比重(調整b)を乗じたものを配点とする。

評価a・・・非常に優れている:5点、優れている:4点、普通:3点、やや劣っている:2点、劣っている:1点